

県内経済の動き

概況

〔2024年2月～2024年4月の動き〕

緩やかな回復が続く

鉱工業生産指数（2月）は24カ月ぶりに前年同月比上昇、通関輸出額（3月 細島港）は3カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（3月 全店ベース）は2カ月ぶりに前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（4月）は5カ月連続で前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（3月）は2カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（4月 保証対象請負総額）は10カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（3月）は前月比横ばいの1.30倍で、4月の企業倒産は前月比2件減の3件、負債額は同45百万円減の1億36百万円となった。

県内経済は緩やかに回復しているが、一部指標には足踏みもみられ、今後の動向を注視する必要がある。